



鴻巣市立鴻巣南小学校 学校だより

令和8年6月1日

<No. 3>

みなみっ子

◎学校教育目標「正しく、強く、ほがらかな子の育成」
鴻巣市本町8-7-23 Tel048-541-1107

在籍児童数
312名

梅雨の季節～心にはおひさまを～

校長 森奈緒子

1学期の折り返しとなりました。先月は、6年生が鴻巣市小学校球技大会に参加し、鴻巣東小学校、鴻巣中央小学校とバスケットボールの試合を通して交流をしました。試合では、最後まで諦めない姿が印象的でした。また、大会前日に行った「激励会」では、5年生を中心とした下級生の心をこめた応援がとても素晴らしかったです。本校の特色でもある縦割り班での活動も始まり、高学年の頑張り、異学年での豊かな交流に期待しているところです。



校庭では、紫陽花が咲き始めました。1年生が育てている朝顔は、いつの間にか葉を増やし、まもなくツルもぐんぐん伸びていきそうです。最近、気温が高くなる日もあり、初夏から夏へ近づいていく感じが感じられます。さわやかな季節から、もうすぐ梅雨の季節になります。

さて、「フレデリック」（レオ・レオニ作）というお話をご存じでしょうか。ちょっとかわった野ネズミ「フレデリック」が主人公のお話です。

このお話に出てくるねずみたちは、冬に備えてトウモロコシや木の実をせっせと集めます。でも、フレデリックだけは、じっと空を見たり、草の色を見たりしています。「どうして働かないの。」と聞かれると、フレデリックは、「ぼくは光を集めているんだよ」「冬のために色を集めているんだよ」「言葉をあつめているんだよ」と言います。やがて冬になり、集めた食料も底をつき、みんなの心が暗く沈んだとき、仲間たちを救ったのは、フレデリックが語る「温かい光の記憶」や「鮮やかな花の色」「詩人のような言葉」でした。フレデリックの話に、みんなの心がぼかぼかし、食料がなくても心が満たされるということが起きたというお話です。

「梅雨」になると、外遊びができず、室内で過ごす時間も増え、子どもたちも大人も、なんとなく気持ちが沈みがちになります。そこで、先日、子どもたちには「そんな時こそ、ちょっと視点を変え、雨の日を『フレデリック時間』にしてみよう」と伝えました。雨の音を楽しんだり、読書をして想像を広げたり、今日あったちょっといいことを考えたり、優しい言葉を集めたり、「心を豊かにする時間」にしてほしいなと思っています。これは、大人にとっても大切なことで、まずは私たち大人が、目に見えるものや成果だけでなく、心の中に豊かな感性やエネルギーを蓄える時間としましょう。

心豊かな大人が心豊かな子どもたちを育みます。南っ子の健やかな成長のために、学校・保護者・地域で、この雨の季節も温かく子どもたちを見守ってまいりましょう。引き続き、どうぞよろしく願いいたします。

規律正しく、活力にあふれ、子どもの笑顔が輝く南校

第1回 学校運営協議会 5月25日（月）

5月25日（月）、「第1回 学校運営協議会」を開催しました。本校は「コミュニティ・スクール」として、保護者や地域住民が学校運営に参画し、学校と地域が一体となって子供たちの教育や学校づくりを進めています。

本会では、学校経営方針や学校評価計画等についてご意見とご承認をいただきました。その後、授業参観・校舎内視察として、教育環境や児童の学習の様子を見ていただきました。教職員の的確な指示・指導の下、児童が落ち着いて学習に取り組んでいるとの評価をいただきました。貴重なご意見を今後の学校経営に生かしていきたいと思っております。

「学校における働き方改革」へのご理解とご協力をお願いします

令和8年4月に改定された「鴻巣市立小・中学校における働き方改革基本方針」では、『日本一働きやすい』『働きがいや所属感・貢献感を感じる』鴻巣市を目指して」を本市の目指す教職員の働き方とし、「時間外在校等時間」に加え「ウェルビーイング」についての目標を設定しました。

教職員一人一人が「子どもたちへのよりよい教育を実現する」という想いや情熱をもち、毎日元気に生き生きと子どもたちの教育活動に取り組めるよう、保護者や地域の皆様のご理解・ご協力もいただきながら、本方針に基づく取組を推進してまいります。



鴻巣市立小・中学校
における働き方改革
基本方針



※図の作成に AI を使用しています。

お知らせ

- 校内硬筆展を授業公開・懇談会（6月23日（火）下学年、6月24日（水）上学年・さくら学級）に合わせて開催いたします。公開時間は、16:00までとなっております。
- 6月分の教材費・給食費の引き落とし日は、6月4日（木）です。6月3日（水）までに、残高の確認をよろしくお願いいたします。